

## 日本地球惑星科学連合 2009 年大会 大気化学セッション(F119)プログラム

会期:2009 年 5 月 20 日(水)

会場:幕張メッセ 国際会議場 (〒261-0023 千葉市美浜区中瀬 2-1)

WEB: <http://www.jpogu.org/meeting/index.htm>

### ポスター発表について

- ◎会場はコンベンションホールです。
- ◎コアタイムは 5 月 20 日(水)17:15—18:45 ですが、10:00 から掲示できます。
- ◎ボードサイズ: 幅 90cm × 高さ 210cm
- ◎掲示器具: プッシュピン (会場に準備しております)

### 口頭発表について

- ◎会場は101です。
- ◎発表 12 分+質疑応答 3 分の合計 15 分です。
- ◎パソコンの用意はございません。ご使用の際には、発表者ご自身でご準備下さい。
- ◎液晶プロジェクタには、切り替え器が付属してしており、次発表者は待機可能となっております。

### 日程

#### 5 月 20 日(水)

- |             |                           |
|-------------|---------------------------|
| 9:00—17:00  | <b>口頭発表(101)</b>          |
| 9:00—10:30  | 物質循環・輸送                   |
| 10:45—12:15 | 大気エアロゾル                   |
| 12:30—      | 大気化学研究会総会                 |
| 13:45—15:15 | 衛星・リモートセンシング              |
| 15:30—17:00 | 地域規模大気汚染                  |
| 17:15—18:45 | <b>ポスター発表(コンベンションホール)</b> |

**コンビーナー:**

大気化学研究会運営委員 プログラム担当: 谷本浩志, 齋藤尚子, 町田敏暢, 持田陸宏

大気化学研究会運営委員 JPGU プログラム委員: 町田敏暢, 金谷有剛

**セッション概要:**

対流圏および成層圏の化学・輸送・物質循環に関する研究発表を中心に募集する。バックグラウンド大気～都市大気、モデリング・観測・実験室的研究、ガス・エアロゾル研究全てを対象とする。大気化学研究会を中心として開催するが、共同開催の各学会において従来行われていた大気化学関連の発表や分野の境界領域に位置する発表も大いに歓迎し、広い視野から大気化学を議論したい。

**セッション注意事項:**

20日のオーラル発表は、発表12分+質疑応答3分の合計15分です。液晶プロジェクターの立ち上げに必要な時間は講演時間に含まれますので、ご注意ください。パソコンの用意はございません。ご使用の際には、発表者ご自身でご準備下さい。

Oral Presentations: Each presentation has 12-min talk and 3-min discussion (15-min in total). We do NOT prepare a PC. Please bring your PC, have it ready before your talk, and keep your time! Poster Presentations: The session will be from 17:15 to 18:45 on 20 May, 2009.

**コンビーナーからのお願い:**

必ずアンケートにお答え下さい!!!

大気化学研究会運営委員では、より良いセッション運営ならびにプログラム編成を常に目指しております。ぜひ、今回のセッションについてのご意見・ご感想をお聞かせください。ご提案も歓迎しております。あなたのご意見が次の研究会(大気化学討論会・連合大会大気化学セッション)に反映されます!

ポスター発表 (5月20日(水)17:15—18:45)

演題番号	タイトル・著者
F119-P001	竜巻発生に於ける地質選択性 森 修二
F119-P002	大気中 CO <sub>2</sub> 気柱量計測用小型測定器の開発 伊吹 紀男、川崎 昌博、井上 元
F119-P003	CO <sub>2</sub> センサ搭載小型気球の開発と計測試験 松見 豊、井出 智幸、中山 智喜 ほか
F119-P004	民間航空機で観測された CO <sub>2</sub> 濃度季節変動の高度・緯度分布 町田 敏暢、松枝 秀和、澤 庸介
F119-P005	観測環境が厳しい遠隔地における二酸化炭素濃度観測システムの開発 -富士山頂の場合- 須永 温子、野尻 幸宏、向井 人史
F119-P006	Estimation of the emission sources based on the relationship between atmospheric O <sub>2</sub> and CO <sub>2</sub> variations at Hateruma and Ochi-ishi 久保 恵美、遠嶋 康徳、山岸 洋明 ほか
F119-P007	土壌微生物によるエアロゾル前駆体の硫化カルボニルの分解 加藤 広海、片山 葉子
F119-P008	High-resolution modeling of greenhouse gases using GPV meteorological dataset Belikov Dmitry、Koyama Yuji、宮坂 隆之 ほか
F119-P009	Continuous measurement of atmospheric methane concentration using 9-tower network over Siberia 笹川 基樹、下山 宏、町田 敏暢
F119-P010	家畜排泄物堆肥化における N <sub>2</sub> O 生成機構の安定同位体解析 下島 涼介、豊田 栄、吉田 尚弘 ほか
F119-P011	Nitrous oxide seasonal variations between the surface and the upper troposphere 石島 健太郎、Patra Prabir、町田 敏暢 ほか
F119-P012	全球化学気候モデルを用いた大気中 CO 濃度に対する放出源の影響評価 八代 尚、須藤 健悟、滝川 雅之 ほか
F119-P013	定期貨物船を用いた太平洋上の大気中における一酸化炭素のモニタリング 奈良 英樹、野尻 幸宏、谷本 浩志 ほか
F119-P014	華北平原の野焼きによる大気質への影響評価 山地 一代、滝川 雅之、Li Jie ほか
F119-P015	2007 年夏季関東地方における微小粒子の組成別空間変動 森野 悠、大原 利眞、長谷川 就一 ほか
F119-P016	エアロゾル質量分析計による芳香族炭化水素からの二次粒子測定 佐藤 圭、高見 昭憲、磯崎 輔 ほか
F119-P017	HO <sub>2</sub> ラジカル不均一反応実験: 大気粒子を利用した取り込み係数測定

	竹谷 文一、金谷 有剛、Pochanart Pakpong ほか
F119-P018	アニオンの触媒的働きによる二酸化窒素のエアロゾルへの取り込み機構の解明 藪下 彰啓、江波 進一、川崎 昌博 ほか
F119-P019	塩素原子とヨウ化エチル化合物の反応速度定数の測定 和田 龍一、Shama Ramesh C.、Blitz Mark A. ほか
F119-P020	酢酸エステルの大気反応 シン ジャワ、高橋 けんし、Hurley Michael D. ほか
F119-P021	二種類のエアロゾル質量分析計による 2008 年夏季東京都心のエアロゾル観測 シン ジャワ、高橋 けんし、藪下 彰啓 ほか
F119-P022	2008 年夏季東京都心におけるエアロゾル光学特性と化学特性の同時観測 中山 智喜、萩野 理恵、松見 豊 ほか
F119-P023	レーザーイオン化個別粒子質量分析計による 2008 年夏季東京都心のエアロゾル観測 衣川 高志、藪下 彰啓、川崎 昌博 ほか
F119-P024	パルス型差分吸収分光法を用いた都市大気の詳細測定 神戸 康聡、由井 四海、戸野倉 賢一 ほか
F119-P025	On the mineral compositions of clays in Asian dust 関屋 麻理子、亀田 純、和田 信一郎 ほか
F119-P026	タイ農村域における地表オゾン、CO 濃度の変動 北 和之、米村 正一郎、Pochanart Pakpong
F119-P027	大気汚染物質放出量の短時間変動の測定 松本 淳
F119-P028	The observation of NO <sub>x</sub> by using an automated continuous NO <sub>x</sub> analyzer with molybdenum and photolytic NO <sub>2</sub> converters 橋本 茂、向井 人史、谷本 浩志
F119-P029	1998-2006 年の春季に日本の山岳地域で観測された対流圏オゾンの増加 谷本 浩志
F119-P030	MAX-DOAS 法による船上エアロゾル・ガス観測 高島 久洋、入江 仁士、金谷 有剛 ほか
F119-P031	The observation of Asian tropospheric pollutants from geo-stationary satellite 鷺 和俊、バロン フィリップ、鈴木 広大 ほか
F119-P032	JEM/SMILES における大気微量成分の観測可能性の検討 高橋 千賀子、鈴木 睦、林 寛生 ほか
F119-P033	The JEM/SMILES limb sounder: Presentation of the NICT research data processing chain. バロン フィリップ
F119-P034	JEM/SMILES における L2 データ処理システム開発 光田 千紘、高橋 千賀子、鈴木 睦 ほか
F119-P035	Optimization of the Voigt algorithms for the ISS/JEM/SMILES L2 data processing system

	今井 弘二、鈴木 睦、高橋 千賀子 ほか
F119-P036	インドにおける対流圏・下部成層圏オゾン変動
	小橋川 豊、藤原 正智
F119-P037	地上設置型フーリエ変換赤外分光計で観測したアラスカ上空のメタンの季節変化
	香川 晶子、笠井 康子、バロン フィリップ ほか
F119-P038	チリ・アタカマ高地における 200 GHz 帯ミリ波放射分光計を用いた成層圏 ClO の高度分布観測
	桑原 利尚、水野 亮、長浜 智生 ほか
F119-P039	地球大気環境計測・電波天文学観測のための THz 帯超伝導ホットエレクトロンボロメータミキサの開発
	山倉 鉄矢、前澤 裕之、中井 直正 ほか

## 口頭発表 (5月20日(金)9:00—17:00)

物質循環・輸送 座長:石島健太郎			
演題番号	開始時刻	終了時刻	タイトル・著者
F119-001	9:00	9:15	東アジアにおけるフッ素系温室効果気体の濃度トレンドと中国からの VOC 排出実態の解析
			横内 陽子、斉藤 拓也、向井 人史
F119-002	9:15	9:30	西太平洋における大気メタン濃度のトレンドと年々変動:近年の再増加の緯度による違い
			寺尾 有希夫、向井 人史、野尻 幸宏 ほか
F119-003	9:30	9:45	スバルバル諸島ニールスンで観測された大気メタンの濃度と炭素・水素安定同位体比の時間変動
			梅澤 拓、青木 周司、森本 真司 ほか
F119-004	9:45	10:00	Realtime carbon dioxide isotope ratios ( $^{13}\text{C}$ , $^{18}\text{O}$ ) measured in ambient air, and from plant processes
			Pearce Julie、中山 智喜、松見 豊 ほか
F119-005	10:00	10:15	農耕地由来の温室効果ガスの発生量把握と削減への取り組み
			須藤 重人
F119-006	10:15	10:30	北極海における大気中および海水中ラドン 222 濃度の観測
			山澤 弘実、大屋 紀之、田阪 茂
	10:30	10:45	休憩

大気エアロゾル 座長:シンジャワ			
演題番号	開始時刻	終了時刻	タイトル・著者
F119-007	10:45	11:00	Levy Flight モデルを用いたチェルノブイリにおける Cs-137 大気汚染の拡大予測
			波田 幸宏、羽田野 祐子
F119-008	11:00	11:15	北京周辺域におけるエアロゾルとその光学特性の変動過程に関する数値モデル研究
			松井 仁志、小池 真、近藤 豊 ほか
F119-009	11:15	11:30	ブラックカーボンの粒径分布の変化がエアロゾル光学特性と雲凝結核特性に及ぼす影響
			大島 長、小池 真、近藤 豊
F119-010	11:30	11:45	単一粒径黒色炭素エアロゾルの被覆による放射特性変化の測定
			木名瀬 健、北 和之、中山 智喜 ほか
F119-011	11:45	12:00	二次有機エアロゾルは BrownCarbon となりうるか? :光吸収特性の実験的研究
			中山 智喜、松見 豊、山崎 明宏 ほか
F119-012	12:00	12:15	大気エアロゾルの吸湿特性と化学組成に関する研究 —吸湿タンデム DMA 法による室内および野外実験— 【2008 年度大気化学研究会奨励賞受賞記念講演】
			持田 陸宏

12:30

大気化学研究会総会

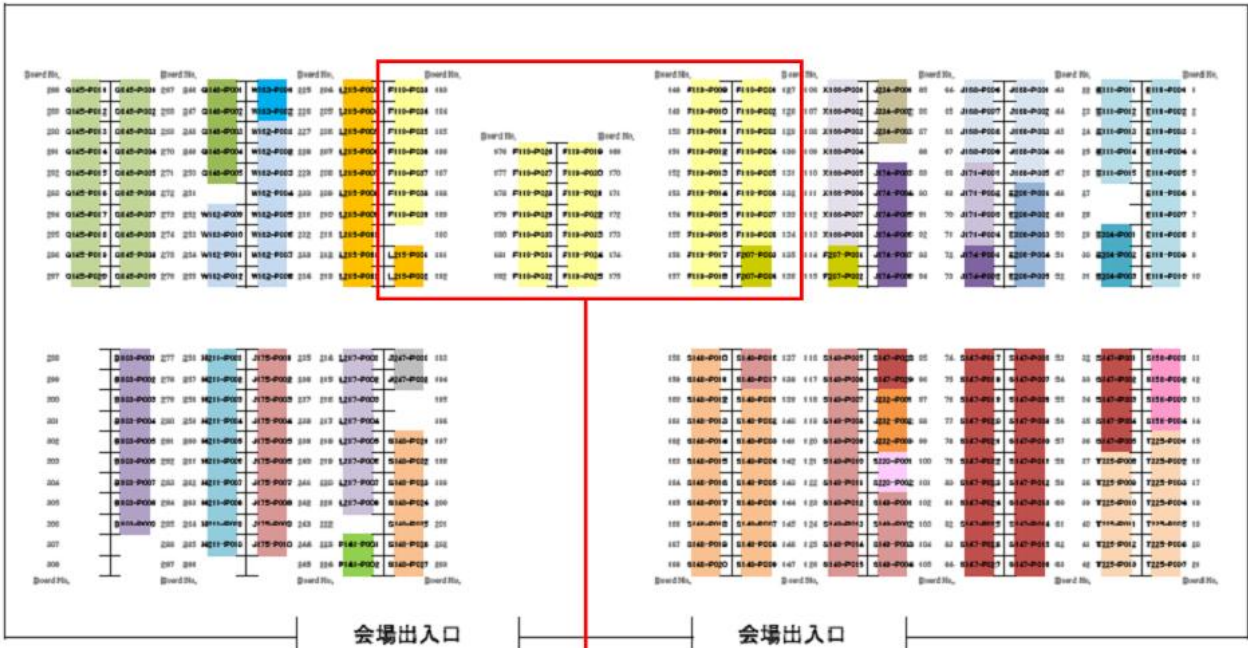
衛星・リモートセンシング 座長:香川晶子			
演題番号	開始時刻	終了時刻	タイトル・著者
F119-013	13:45	14:00	ミシシッピーデルタに於ける海上竜巻の石油埋蔵との関連性
			森 修二
F119-014	14:00	14:15	NICT による境界層リモートセンシング観測プロジェクトの進捗について
			村山 泰啓、岩井 宏徳、川村 誠治 ほか
F119-015	14:15	14:30	東アジアでの OMI による対流圏 NO <sub>2</sub> 観測の特徴—長期多地点での検証比較に基づいて—
			入江 仁士、金谷 有剛、高島 久洋
F119-016	14:30	14:45	JEM/SMILES 観測性能
			笠井 康子、パロン フィリップ、Mendrok Jana ほか
F119-017	14:45	15:00	JEM/SMILES が観測する成層圏 BrO の Level2 データ処理に関する検討
			林 寛生、今井 弘二、高橋 千賀子 ほか
F119-018	15:00	15:15	フーリエ変換型赤外分光計によるオゾン高度分布導出の精度検証と変動解析
			後藤 秀美、村田 功、中島 英彰 ほか

15:15 15:30 休憩

地域規模大気汚染 座長:高島久洋			
演題番号	開始時刻	終了時刻	タイトル・著者
F119-019	15:30	15:45	積雪の化学組成から推測されるエアロゾルの起源と反応
			鈴木 一成、渡辺 幸一、赤木 右
F119-020	15:45	16:00	名古屋の都市大気における芳香族炭化水素の日変化
			永尾 一平、齊藤 伸治
F119-021	16:00	16:15	2008 年春に東シナ海域で行った航空機観測—LEXTRA
			高見 昭憲、佐藤 圭、清水 厚 ほか
F119-022	16:15	16:30	日中韓露 MAX-DOAS 観測網による大気中 NO <sub>2</sub> およびエアロゾル連続測定
			金谷 有剛、入江 仁士、高島 久洋 ほか
F119-023	16:30	16:45	Multi-scale Analysis on Speciation of Toxic Metals in Urban Dust (SRM 1649a) and Indoor Dust (SRM 2584)
			姜 明玉、宇都宮 聡
F119-024	16:45	17:00	タイのピマイ大気観測所における大気エアロゾルの化学特性と光学特性
			鶴田 治雄

# ポスター会場(コンベンションホール)レイアウト

Poster Session (2階コンベンションホール)



Board No.		Board No.		Board No.	
F119-P033	183			148	F119-P009
F119-P034	184			149	F119-P010
F119-P035	185			150	F119-P011
F119-P036	186	176	F119-P026	F119-P019	169
F119-P037	187	177	F119-P027	F119-P020	170
F119-P038	188	178	F119-P028	F119-P021	171
F119-P039	189	179	F119-P029	F119-P022	172
	190	180	F119-P030	F119-P023	173
L215-P001	191	181	F119-P031	F119-P024	174
L215-P002	192	182	F119-P032	F119-P025	175
				151	F119-P012
				152	F119-P013
				153	F119-P014
				154	F119-P015
				155	F119-P016
				156	F119-P017
				157	F119-P018
					F207-P003
					F207-P004
					130
					131
					132
					133
					134
					135
					136